



## 2学期が無事、始まりました

夏休み中に全国の感染状況が悪化し、学校開始が危ぶまれましたが、8月27日（金）、予定どおり2学期を一斉に開始することができました。始業式は、感染対策として全校ビデオ放送で行いました。

各学年の代表児童による「2学期に頑張りたいこと」の発表では、「持久走大会では速く走れる友達に負けないよう練習したい」「飼育栽培委員会では落ち葉掃き等、新しい仕事をこなしたい」など、学校生活へのワクワク感が伝わってきました。そんな子供たちのやる気を保障できるよう、「コロナだからできない」ではなく、感染状況のレベルを考慮し、「どのような感染対策を講じたら実施できるか」を教職員みんなで考え、充実した2学期にしていきたいと思います。

今学期も学校運営に対して、変わらぬご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

## 校区児童生徒の健全育成を目指して -3校PTA連絡協議会-

8月7日（土）午後3時から新湊中学校で3校（新湊中、放生津小、本校）によるPTA連絡協議会が開催されました。

県カウンセラー協会相談役で本校 SC の村田己智子先生をお招きし、「家族は『心の基地』に、応援団に」という演題でご講演をいただきました。先生から、「子供には、いつも必ずそこにある、どんな自分もまるごと受け止めてくれる心の基地が必要である」ことを教えていただきました。

また、各校の生徒指導に関する報告もありました。ご参加いただいたPTA役員の方々ありがとうございました。



## 第1回PTAリサイクル活動

8月22日（日）に行われました第1回リサイクル活動では、多くの方々に参加していただきありがとうございました。

各集積場所では大量の古新聞紙や古雑誌、ダンボールが有効資源として回収されました。計画では高学年の子供たちが、奉仕活動の体験をする予定でしたが、県の警戒レベルがステージ3に引き上げられたことを受け、急遽、取りやめました。

PTA 役員、地区委員、町内代表、関係者の皆様には、早朝よりお力添えいただき本当にありがとうございました。



## オンライン授業に備えて

8月31日（火）児童帰宅後、各家庭と学校を結び「オンライン授業に備えた Teams 接続テスト」を実施いたしました。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。おかげで、今後感染が拡大し休校や出席停止等になった場合、迅速にオンライン授業に移行することができます。学びが保障される環境が整いました。

子供たちは、画面に映る先生や友達の表情を嬉しそうに見つめながら、ミーティングに参加していました。



# 学校教育評価アンケート（第1回）結果報告

1学期末には、学校教育評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。Web 回答にご協力いただいたおかげで集計の簡略化を図ることができ、大変有難かったです。アンケート結果は、学校の取組に対する保護者の皆様の評価として真摯に受け止め、改善に努めていきたいと思えます。

## 1 学校の様子について … 昨年度の同時期の結果と比較 (％は、「そう思う」「ややそう思う」の割合)

	質 問 事 項	R 3	R 2	増減
ア	学校は、情報提供を積極的に行っている。	91.6	91.4	+0.2
イ	学校は、分かりやすい授業を通して、学力を高めようとしている。	92.6	93.0	-0.4
ウ	学校は、道徳の授業や飼育栽培活動、日々の活動を通して心の教育に努めている。	95.5	95.5	± 0
エ	学校は、学校行事が適切な内容になるよう努めている。	94.6	88.9	+5.7
オ	学校は、児童や保護者の思いや意見を聞く努力をしている。	83.2	87.7	-4.5
カ	学校は、子供の安全を守る取組を行っている。	93.1	95.1	-2.0

昨年度と比べて上昇した項目は2つ、下降した項目は3つ、同じ項目は1つでした。

上昇した項目**エ**「適切な学校行事」は、コロナ禍で制約が多い中でしたが、保護者の皆様のご協力を得ながら前向きに実施できたことが、概ね評価されたと捉えました。

同じく**ア**「情報提供」は、今年度は学校からの連絡を紙面や新小メルマガだけでなく、学校 HP でもお知らせしたことが評価されたと捉えました。

1番下降した**オ**「思いや意見を聞く努力」は、昨年度も最も低かった項目ですが、さらに下がりました。このことを重く受け止め、コロナ禍だからこそ、子供の変化を見落とすことなく、子供や保護者の皆様の気持ちに寄り添った対応ができるよう努めていきます。

**カ**「安全を守る取組」は93.1%ですが、昨年と比べて下降しました。このことから保護者の皆様は、学校が安全・安心な場所であってほしいと強く願っておられることが分かりました。ステージ3の今、子供の安全を第一に考え、感染対策をさらに徹底して取り組んでいきます。

**イ**「分かりやすい授業」は0.4%下降しました。現在、見学や実習ができにくい状況ですが、1人1台端末等の ICT 機器を有効に使って、実感を伴った理解ができる授業を目指していきたいと思えます。

## 2 アクションプランについて … 児童と保護者との比較

	目指す子供像	評 価 項 目	〔数値目標〕	児童	保護者
1	(徳) やさしい子	進んで挨拶ができる。	〔90%以上〕	92.9	84.2
2	(体) たくましい子	手洗いを忘れずにする。	〔80%以上〕	92.9	80.7
3	(知) よく考える子	自分の意見をみんなに伝えることができる。	〔90%以上〕	80.3	

児童が数値目標に達したのは、1「進んで挨拶」と2「手洗いを忘れずに」でした。新規項目3「自分の意見を伝える」は目標を大きく下回りました。2学期は、ペアやグループ活動を行ったり、間違えることは悪いことではないという意識を高めたりし、進んで発表できる雰囲気づくりに努めたいと思えます。

児童が90%以上の項目でも、保護者は80%台であることから、保護者は子供に対して、もっと挨拶や手洗いをしてほしいと厳しい評価をしていることが分かりました。

以上、2学期の学校運営に生かしていきたいと思えます。(校長 城岡 恭子)